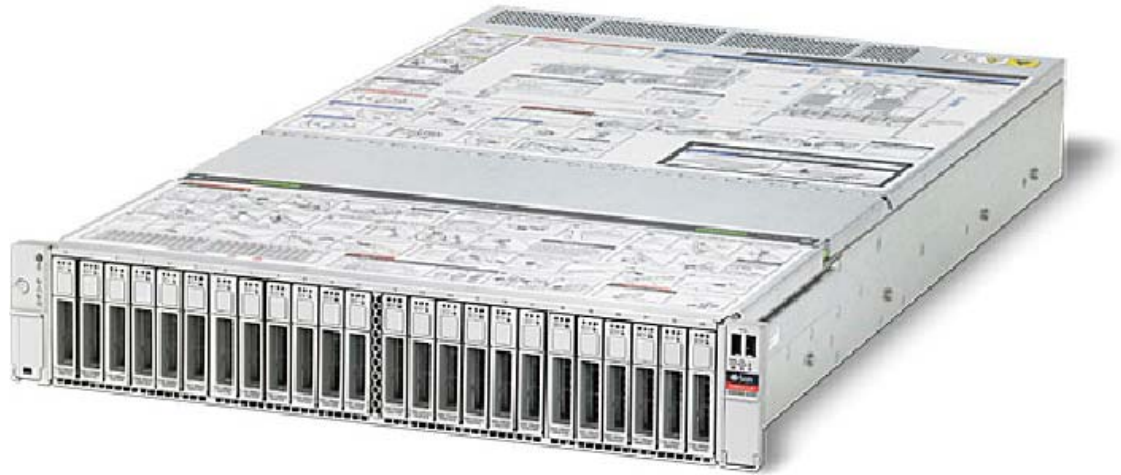


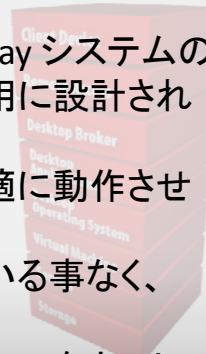
# Open Storage Server M3



Oracle Virtual Desktop Infrastructure 向け  
ストレージアプライアンス



- Open Storage Server M3 は、弊社の10年以上にわたる Sun Ray システムの導入実績に基づき、Oracle Virtual Desktop Infrastructure 専用設計されたストレージアプライアンスです。
- 1筐体に最大26本のSAS2ディスクを搭載し、仮想マシンを快適に動作させます。
- Solaris ZFS のテクノロジーにより、専用ストレージシステムを用いる事なく、ローコストで導入できます。
- 他のストレージシステムを用いる場合と比べて多くの仮想マシンをホストできます。



## ◆ 主な仕様

<b>アーキテクチャ</b>	<b>監視</b>
<b>プロセッサ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>包括的な障害検出および通知</li> <li>帯域内および帯域外の SNMP 監視 V1、V2c、V3</li> <li>Syslog および SMTP アラート、WS-MAN</li> <li>Oracle Automated Service Request (Oracle ASR) による、おもなハードウェア障害に対するサービス・リクエストの自動作成</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>1or2x インテル Xeon E5-2600 シリーズのプロセッサ</li> </ul>	<b>Oracle Enterprise Manager Ops Center</b>
<b>キャッシュ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベアメタル・サーバーの配置とプロビジョニング</li> <li>Oracle ハードウェアおよびサード・パーティ・ハードウェアに対するクラウド管理と仮想化管理</li> <li>インベントリ管理とパッチ管理</li> <li>OS の可観測性によるパフォーマンスの監視とチューニング</li> <li>Automated Service Request によるサービス・リクエストの自動生成</li> <li>Oracle Enterprise Manager Cloud Control のアプリケーション管理への接続</li> <li>ネイティブの Oracle Solaris と Oracle Linux を同時に制御できるだけでなく、Oracle Virtual Machine での実行時に Red Hat Enterprise Linux と Microsoft Windows を制御可能</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>レベル 1: コアごとに 32KB の命令と 32KB のデータ L1 キャッシュ</li> <li>レベル 2: コアごとに 256KB の命令/データ共有 L2 キャッシュ</li> <li>レベル 3: プロセッサごとに最大 20MB の共有 L3 キャッシュ</li> </ul>	<b>ソフトウェア</b>
<b>メイン・メモリ</b>	<b>オペレーティング・システム</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>16 個の DIMM スロットによる最大 512GB の DDR3 レジスタ付き DIMM (RDIMM) メモリ</li> <li>LV RDIMM オプション: 8GB (1,600MHz)、16GB (1,600MHz)、32 GB at 1,066 MHz</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Oracle Solaris</li> </ul>
<b>インタフェース</b>	<b>動作環境</b>
<b>標準 I/O</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動作時温度: 5°C ~ 35°C (41°F ~ 95°F)</li> <li>非動作時温度: -40°C ~ 70°C (-40°F ~ 158°F)</li> <li>動作時相対湿度: 10% ~ 90% (結露なし)</li> <li>非動作時相対湿度: 最大 93% (結露なし)</li> <li>動作時高度: 最大 9,840 フィート (3,000m)、高度 900m 以上では 300m 上昇すること、最高周辺温度が 1°C 低下</li> <li>非動作時高度: 最大 39,370 フィート (12,000m)</li> <li>騒音: 7.61 ベル (加重、動作時)、5.65 ベル (加重、アイドル時)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>4x100/1000/10G Base-T イーサネット・ポート</li> <li>USB: 6xUSB 2.0 ポート (2x 前面、2x 背面、2x 内部)</li> <li>拡張バス: 6xPCIe 3.0 スロット - 1x16 レーン・スロット、5x8 レーン・スロット</li> <li>FC、FCoE、SAS HBA を含むストレージ・ネットワークのサポート</li> </ul>	<b>電源</b>
<b>ストレージ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホットスワップ対応のデュアル冗長電源</li> <li>最大出力: 1,000W</li> <li>最大 AC 入力電流 (100V AC および 1,000W 出力): 12.0A</li> <li>負荷 1,000W (100%) 時の規定電源効率: 91%</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>3 つのディスク・シャーシ・オプション: <ul style="list-style-type: none"> <li>8x ディスク・シャーシ: 8x2.5 インチのホットスワップ対応ディスク・ベイ (前面) および DVD-RW</li> <li>12x ディスク・シャーシ: 12x3.5 インチのホットスワップ対応ディスク・ベイ (前面) および 2.5 インチのホットスワップ対応ディスク・ベイ (背面)</li> <li>24x ディスク・シャーシ: 24x2.5 インチのホットスワップ対応ディスク・ベイ (前面) および 2.5 インチのホットスワップ対応ディスク・ベイ (背面)</li> </ul> </li> <li>すべての 2.5 インチ・ディスク・ベイは HDD または SSD を取付け可能</li> <li>すべての 3.5 インチ・ディスク・ベイは HDD のみ取付け可能</li> <li>RAID レベル (オプション): 内部 SAS HBA PCIe カードでオプションのバッテリー・バックアップ式ライト・キャッシュ (BBWC) 使用時: 0、1、1E、5、5EE、6、10</li> </ul>	<b>準拠規格</b>
<b>グラフィックス</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全性: UL/GSA-60950-1, 2nd Edition, EN60950-1-2006 + A11:2009 + A1:2010 + A12:2011, IEC60950-1:2005 + A1:2009 CB scheme (各国の規定に準拠)、CNS14336-1, GB4943</li> <li>EMI: EN55022:2006 + A1:2007 / CISPR22:2008 Class A, 47 CFR 15B Class A, ICES-003 Class A, VCCI Class A, AS/NE 3548 Class A, CNS 13438 Class A, GB9254 Class A, EN61000-3-2, GB17625.1, EN61000-3-3</li> <li>イミュニティ: EN 55024:2010</li> </ul>
<b>システム管理</b>	<b>認定規格</b>
<b>インタフェース</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全性: UL/cUL、CE、BSMI、GOST R、S-Mark、CSA EMC: CCC、CE、FCC、VCCI、ICES、C-Tick、KCC、GOST R、BSMI Class A</li> <li>その他: WEEE 指令 (2002/96/EC) および RoHS 指令 (2011/65/EC) に準拠</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>専用の 10/100Base-T イーサネット・ネットワーク管理ポート</li> <li>サーバーの 4 つの主要なポートのいずれか、または専用ポートを使用した、帯域内、帯域外、および側波帯のネットワーク管理アクセス</li> <li>RJ-45 シリアル管理ポート</li> </ul>	<b>寸法と重量</b>
<b>サービス・プロセッサ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高さ: 87.6mm (3.5 インチ)</li> <li>幅: 445.0mm (17.5 インチ)</li> <li>奥行: 737.0mm (29.0 インチ)</li> <li>重量: 31.8kg (70 ポンド) フル搭載時</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>Oracle Integrated Lights Out Manager により次の機能を提供</li> <li>リモート・キーボード、ビデオ、マウスのリダイレクト</li> <li>コマンドライン、IPMI、ブラウザのインタフェースを介した完全リモート管理</li> <li>リモート・メディア機能 (USB、DVD、CD、ISO イメージ)</li> <li>高度な電源管理および監視</li> <li>Active Directory、LDAP、RADIUS のサポート</li> </ul>	
<b>インストール</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>Oracle System Assistant により次の機能を提供</li> <li>タスク主導型のハードウェア更新と構成</li> <li>OS インストール</li> <li>最新 Oracle ファームウェア、ドライバ、ツール、ドキュメントの簡単なダウンロード</li> <li>RAID、BIOS、Oracle ILOM 構成向けのクロス OS コマンドライン・ツール</li> <li>クロス OS のファームウェア更新ツール</li> </ul>	

## ◆ システム構成

- M7102717 Open Storage Server M3  
Oracle Solaris preinstall, 1 x Intel(R) Xeon(R) E5-2609 4-core 2.4 GHz processor, 16 x 16 GB DDR3-1600 DIMM, 2 x 300 GB 10000 rpm 2.5-inch SAS-2 HDD with bracket, 1 x 300 GB 2.5-inch eMLC SSD with bracket, 6 Gb SAS PCIe HBA Internal: 8 port, 2 PSUs, slide rail kit, 2.5 meters PSE-E15 plug C13 connector 15 A
- M7102717OD600x23 ディスクオプション  
23 x 2 x 600 GB 10000 rpm 2.5-inch SAS-2 HDD with bracket ディスクセット
- M7102717OHASWUPS 可用性向上オプション  
1 x Intel(R) Xeon(R) E5-2609 4-core 2.4 GHz processor, 1 x 300 GB 10000 rpm 2.5-inch SAS-2 HDD with bracket, 1 x 2810-24G Switch, ラックマウントタイプ 2U/レールキット付 ラックマウント型 Smart-UPS 1500RM (ブラックモデル), HTTP (標準ブラウザ)/Telnet/SNMP を介したリモートからの UPS の監視・Network Management Card 2 EM

## ◆ サービス仕様

- 初年度 365日 24時間 オンサイト サポート \*1 \*2
- 初年度 オンコール 運用 支援 \*3
- Oracle VDI 構成 サービス \*4

- \*1 故障部位によりお客様にて交換作業が必要な場合がございます
- \*2 オンサイトサポートは弊社及び Oracle とその委託先のエンジニアが実施します
- \*3 オンサイト受付、運用支援は平日 8:30-17:30 の対応となります
- \*4 弊社より調達されたシステムに限りです